

第 11 回学生生活調査結果に基づく支援・改善事項の対応状況

全学共通

調査項目	支援・改善事項	対応状況(実施結果)
課外活動	◎課外活動施設の改善。	<ul style="list-style-type: none"> ・文教キャンパスグラウンドの芝生化 ・体育館(文教、坂本1、片淵)の照明交換 ・島原共同研修センター改修 ・中部講堂(空調、照明)改修
	◎課外活動活性化支援。	<ul style="list-style-type: none"> ・備品、器具等の購入 ・施設借上料の一部負担
健康	◎一気呑みをしない、させない。	<ul style="list-style-type: none"> ・前期、後期オリエンテーションにて注意喚起 ・ポスターの掲示、教育啓発活動等の推進 ・アルハラ・薬物カードの新入生への配布と説明 ・健康科学の授業の中で、アルコール依存症、麻薬・薬物使用禁止とリスク教育、禁煙の推進教育の実施
	◎麻薬・薬物使用禁止とリスク教育の徹底。	
	・禁煙活動の推進。	
福利厚生施設	◎食堂の改善。	<ul style="list-style-type: none"> ・メニューの工夫 ・食器洗浄機の更新 ・朝食の大幅値下げ ・混雑緩和のための動線の変更 ・ウッドデッキへのテーブル設置 ・2階にバイク設置 ・熱帯医学研究所リフレッシュルームにカップ麺の自動販売機を設置
	・売店の充実(日用品の販売)。	<ul style="list-style-type: none"> ・陳列棚を増設し品揃えを拡大 ・混雑緩和のためのピロティ等(3カ所)での昼食弁当販売、レジ増設 ・専門書の充実・割引
キャンパス全般	◎教育施設の充実。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育用パソコン765台を更新 ・坂本・片淵キャンパスにCALL(語学)専用パソコン室を整備 ・工学部2号館便所改修、教育学部音楽教室改修、サイエンス&テクノラボ棟新営 ・坂本1キャンパス記念講堂便所改修、坂本2キャンパス屋外エレベーター設置(保健学科対応) ・歯学部本館2階改修(保健学科対応)、歯学部本館講義室等空調改修
	◎キャンパス交通対策の充実。	<ul style="list-style-type: none"> ・文教キャンパス道路・環境整備(中部講堂～工学部) ・坂本2キャンパスロータリー周辺整備
	・キャンパス緑化と快適性の向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド、ウッドデッキ横の芝生整備及び維持管理 ・早朝の清掃(落ち葉、ゴミ対策)によるキャンパスの美化活動
	・駐車場・駐輪場の改善。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンパス内の放置自転車、放置バイクをなくす為、警察の指導に基づき対応策を検討中(現在放置されているものについては指導に基づき対応) ・自転車登録制の開始

入学・修学	◎修学支援の強化。	<ul style="list-style-type: none"> ・学生からの意見を取り入れるため、教務委員会のもとに「学生による教育改善のための協議会」を設置 ・NU-Webシステムの充実により、学生が自宅のパソコンでの履修登録、成績閲覧が可能に ・海外実習経費の補助
	◎附属図書館サービスの充実。	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室での無線LAN利用(経済分館) ・23年4月より中央館、経済分館の学生貸出可能冊数を5冊から10冊に増加。電子ブックを330タイトル導入 ・図書館システムを更新し、統合認証サービスに対応しIDの一本化と、「マイライブラリー」のサービス提供開始など機能の充実。 ・学生用PCの設置台数を中央館、各分館ともに増設 ・全面改修工事を行い、利便性とアメニティを向上させた図書館へとリニューアル予定
	・留学生対応の向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生(学部生・院生)の修学・生活に関する面接を実施
	・語学教育の改善。	<ul style="list-style-type: none"> ・全学教育講義棟125番教室にCALL(語学)教育用システムを整備 ・24年4月3ラウンド型新CALL(語学)システム運用開始 ・英語教育の全面的な支援を行うため、大学経費負担により、学士課程入学者からTOEIC試験、大学院における英語検定試験を実施 ・CALLシステムの整備により、24時間対応の自学自習システムが可能に ・24年度入学生から、複数の学部において卒業に必要な英語の修得単位数を増加 ・言語教育研究センターを24年4月に設置し、英語担当教員を増加して格段の英語教育の充実を図る ・坂本キャンパス、片淵キャンパスにCallシステムを導入
学生相談体制	◎相談体制の充実および周知。	<ul style="list-style-type: none"> ・各学部へカウンセラーを配置 ・インテーカーとしての資質を高めるため、内部研修の実施、外部研修への参加
	・窓口サービスの向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・昼休みの窓口対応を各コーナーごとに1名配置
	・未成熟な学生への対応。	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を通じた社会参加を活性化させることで、学生の社会性や人間関係力の一層の向上を図った。
大学生活	◎学生生活の向上と適正化。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学時に配付している「学生生活案内」と「ぼってんライフ」を1冊にまとめ、使い易くした。
	◎経済支援の強化。	<ul style="list-style-type: none"> ・23年度から大学院生への新たな奨学金制度導入
	・利便性の向上。	<ul style="list-style-type: none"> ・坂本・片淵地区へのATM設置
進路・就職	◎就職指導と情報提供の充実。	<ul style="list-style-type: none"> ・総合教育研究棟に情報提供のための電子掲示板を設置 ・「就職情報総合支援システム(NU-Navi)」を既卒者(卒業後3年)へも対応可能に
	・就職支援の充実。	<ul style="list-style-type: none"> ・東京事務所、福岡ラウンジを活用し支援を実施

◎は、重点支援項目とする。